

「世界恒久平和の実現を願って」

核兵器廃絶平和都市推進事業



市では、昭和59年8月6日に『核兵器廃絶平和都市』を宣言し、以来各種の平和事業を実施しています。

戦争の恐ろしさや平和の尊さを後世に伝えるため、次の事業を実施します。

平和大使の派遣

市内の中学生を長崎市の平和祈念式典に派遣します。

期間 8月7日(火)～10日(金)

平和祈念の黙とう

原爆死没者の冥福と世界恒久平和の実現を祈念して、「原爆の日」に消防本部からサイレンを鳴らします

ので、黙とうをお願いします。

▽8月6日(月) (広島原爆の日)

午前8時15分

▽8月9日(木) (長崎原爆の日)

午前11時2分

平和教育公開授業

長崎市から講師を招き、市内中学校4校において公開で開催します。お近くの学校にお越しください。

▽8月22日(水)

午前10時40分 潮光中学校

午後1時20分 日新中学校

▽8月23日(木)

午前8時50分 白百合中学校

午後1時25分 深堀中学校

平和ビデオ等の貸出

「はだしのゲン」など平和関係のビデオ・DVD・16ミリフィルムを無料で貸出しています。

お問合せ 総務課

☎21・3647

戦没者追悼式

日時 8月22日(水)午前10時半

※ 受付は午前10時～

会場 あいよる21

※ どなたでも参加できます。希望者は直接会場へお越しください。

お問合せ 保健福祉部管理課

☎21・3298

HP **ブロック塀の安全点検を実施してください!** お問合せ 建築行政課 ☎21-3398

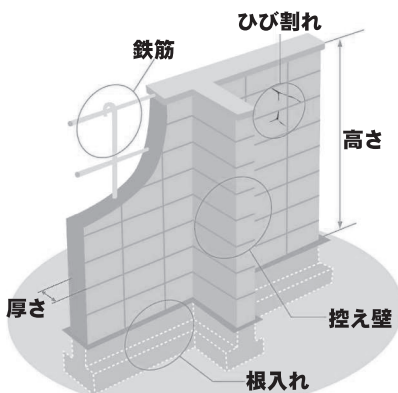
6月の大阪北部地震発生時のように、ブロック塀が倒壊すると、付近通行者への人身被害が起きたり、道路が塞がれて避難や救助・消防活動などの妨げになる場合があります。

ブロック塀の維持管理は、所有者や管理者の責任であり、地震への備えとして、日頃から異常がないか安全点検を実施することが重要です。

ブロック塀の安全点検は、下記の「ブロック塀の点検のチェックポイント」により実施してください。安全点検により危険性が確認された場合には、付近通行者への速やかな注意表示および補修・撤去等が必要です。

※ 「ブロック塀の点検のチェックポイント」は市のHPにも掲載しています。

ブロック塀の点検のチェックポイント



出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」
日本建築防災協会 2013.1より一部改

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。

まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

- 1. 塀は高すぎないか 塀の高さは地盤から2.2m以下か
- 2. 塀の厚さは十分か 塀の厚さは10cm以上か (塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
- 3. 控え壁はあるか (塀の高さが1.2m超の場合) 塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか
- 4. 基礎はあるか コンクリートの基礎があるか
- 5. 塀は健全か 塀に傾き、ひび割れはないか

<専門家に相談しましょう>

- 6. 塀に鉄筋が入っているか 塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか
基礎の根入れ深さは30cm以上か (塀の高さが1.2m超の場合)